

2019 年 12 月 20 日 株式会社エボラブルアジア

投 資 事 業

専門領域の CtoC サービスに特化したプラットフォームを 提供する C2C PTE. LTD.への資本参加

One Asia のビジョンをかかげ、アジアを舞台に、エアトリ旅行事業、訪日旅行事業、IT オフショア開発事業、ライフィノベーション事業と投資事業を手掛ける株式会社エボラブルアジア(本社:東京都港区、代表取締役社長:吉村 英毅、証券コード:6191、以下当社)は、CtoC サービスに特化したプラットフォームを提供する C2C PTE. LTD.(本社:シンガポール、代表者:薛 悠司、村上 英夫、以下 C2C 社)への資本参加をいたしました。

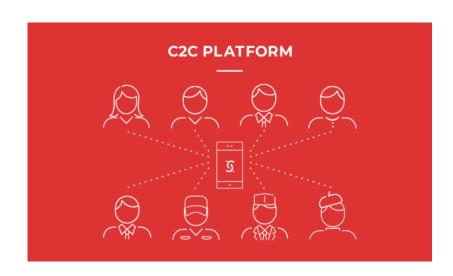
今回 C2C 社は、当社を含む複数社及び個人投資家から総額 164 万 USD(約 1.8 億円)の資金調達を実施いたしました。

■C2C 社とは

C2C 社は、各領域の事業会社に対して、CtoC ビジネスにおけるサービス提供者とサービス利用者のマッチングをサポートするシステムを提供しております。

CtoC 市場は、昨今のモバイルアプリの浸透により急速に成長しておりますが、市場規模の小さい専門領域の事業会社は充分な IT 投資ができず、CtoC 化が進まない結果、CtoC 市場でのシェアを獲得できないといった課題があります。その課題に対して C2C 社は、開発フレームワークを中心に CtoC 化ビジネスノウハウをワンストップで提案し、テックチームがない企業でも CtoC 市場への参入を実現します。同社の提供する C2C プラットフォームは、美容、採用、教育、スキルシェア、EC など様々な専門領域で活用されております。

C2C プラットフォームは「マッチング装置」「マッチングシステム」「マッチング方法及びプログラム」で特許を保有しており、今後もマッチングプラットフォームの開発体制増強や AI を用いたマッチングアルゴリズム開発のスピードアップ、各サービス間の顧客送客やポイント連携などのサービス開発を進めてまいります。





■株式取得の目的

この資本参加は、投資事業の一環での取り組みであり、C2C社の今後の成長によるリターンを期待しております。

■業績に与える影響

今回の当社出資は、投資事業の一環での取り組みになります。C2C 社の事業成長による将来のキャピタルゲインに期待しております。本出資による当連結会計年度の業績への影響は現時点では軽微と判断しております。

[C2C PTE. LTD.]

本社 :10 Anson road #14-06 International Plaza Singapore

社名 : C2C PTE. LTD. 代表者: 薛 悠司、村上 英夫

資本金:1,537,297USD

URL : https://c2c-platform.com

【株式会社エボラブルアジア】

本社 : 東京都港区愛宕 2-5-1 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー19F

社名:株式会社エボラブルアジア 代表者:代表取締役社長 吉村 英毅

資本金: 2,922,887 千円(払込資本 7,399,446 千円)

URL: http://www.evolableasia.com/

【当社サービスサイト】

総合旅行プラットフォーム エアトリ : https://www.airtrip.jp/

ビジネストラベルマネジメント(BTM)事業 : https://www.evolableasia.com/service/btm/IT オフショア開発事業 : http://www.evolableasia.com/service/btm/

【当社 IR サイト】 :http://www.evolableasia.com/ir/